



プレスリリース

渋沢栄一と近代製紙業～洋紙発祥の地・王子のはじまり～

2021年9月18日（土）～11月7日（日）

日本の近代化に貢献した渋沢栄一は、明治維新後の日本の発展のために紙が必要であると考え、西洋式の大規模な製紙工場「抄紙会社」を東京・王子に設立しました。その後、王子周辺に各種の工場が次々に興り、一大工業地として急速に発展しました。製紙関連工場が多かったことから、後に「洋紙発祥の地」と呼ばれるようになります。そのきっかけを作ったのは、抄紙会社だったのです。

本展示では、抄紙会社の設立から経営まで主導的な役割を担い、近代製紙業のリーダーとして活躍し、今日の製紙業の基礎を築いた渋沢栄一の苦難と挑戦を追い、王子の地に残された足跡を辿ります。

展示概要

1. 名称 「渋沢栄一と近代製紙業～洋紙発祥の地・王子のはじまり」
2. 会期 2021年9月18日（土）～11月7日（日）
3. 開館時間 10:00～16:00（入館は15:30まで）
4. 休館日 月曜日（9月20日（祝）は開館）
9月21日（火）、22日（水）、24日（金）、11月4日（木）
5. 会場 公益財団法人 紙の博物館 4階企画展示室
〒114-0002 東京都北区王子1-1-3（飛鳥山公園内）
TEL:03(3916)2320 FAX:03(5907)7511 URL: <https://papermuseum.jp/>
6. 入館料 大人400円／小中高200円
*身体障がい者手帳、愛の手帳（療育手帳）または精神障がい者福祉手帳をお持ちのご本人は無料、介助の方は半額となります。
7. 交通 JR京浜東北線 王子駅南口下車 徒歩5分
東京メトロ南北線 西ヶ原駅下車 徒歩7分
東京さくらトラム（都電荒川線） 飛鳥山停留場下車 徒歩3分
都バス 飛鳥山停留所下車 徒歩4分

8. お問い合わせ先

公益財団法人 紙の博物館 学芸部 山口・小嶋（展示）、平野（広報）

TEL:03-3916-2320 FAX:03-5907-7511 E-mail:gakugei@papermuseum.jp

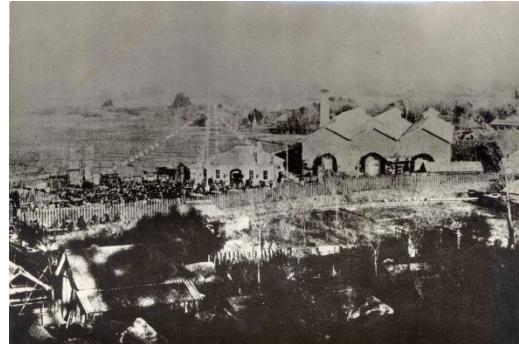
新型コロナウイルス感染症の影響により、やむをえず会期等が変更になる場合がございます。

最新情報は、ホームページをご覧ください。

展示構成

第一章 渋沢栄一、製紙業を興す

渋沢栄一が、明治6年（1873）2月に「抄紙会社」を創立し、西洋式の製紙技術による製紙業を東京・王子に興した苦労と挑戦を追います。



抄紙会社開業式（明治8年12月16日）

第二章 渋沢栄一、多方奔走す

渋沢栄一が、製紙業を日本で定着させるために、自社だけでなく業界全体のために奔走した姿を探ります。

第三章 渋沢栄一、会社を見守る

抄紙会社が設立されて以来、文明開化を象徴する名所として、そして東京府下第一の工業地として発展した王子。王子・飛鳥山の本宅から渋沢が見守った風景を、錦絵、石版画、古写真で振り返ります。



王子製紙株式会社回顧談

第四章 渋沢栄一、辞任す

（渋沢栄一口述・校閲／大正3年）

明治31年に取締役会長を辞任した渋沢が、自身の利益より、会社の将来を最優先に行動した信念を考えます。

第五章 王子に残る渋沢栄一の足跡

戦後、工場跡地に「洋紙発祥之地記念碑」が建立されたことをきっかけに、東京・王子は「洋紙発祥の地」と呼ばれるようになり、国家社会のために製紙業を興した渋沢のはじまりの地を、今に伝えています。

付帯事業

イベントは申込制：詳しくはホームページをご覧ください。 <https://papermuseum.jp/ja/event/>

※新型コロナウイルス感染症の影響により、やむをえず延期もしくは中止となる場合がございます。

(1) 深谷ねぎから紙をつくろう

日時：10月10日（日） 13:30～15:00 定員：10名 費用：200円（入館料別）

対象：中学生以上 講師：紙の博物館 学芸員

渋沢栄一の出身地、埼玉県深谷市特産の「深谷ねぎ」を原料にした紙づくりに挑戦します。

(2) 紙の工場跡地を歩く

日時：10月24日（日） 10:30～12:00 定員：10名 費用：無料（入館料別）

対象：一般 講師：紙の博物館 学芸員

渋沢栄一が提唱し経営を主導した「抄紙会社」の跡地を、学芸員とともに散策します。

(3) 特別講座 「日本近代製紙業の成立と発展」

日時：11月3日（水・祝） 13:30～14:30 定員：20名 費用：無料（入館料別）

対象：一般 講師：紙の博物館 学芸部長

明治初期に渋沢栄一は何を目指して製紙業を興し、どのように現代の製紙業に発展したのか、その概要を解説します。

関連書籍の販売

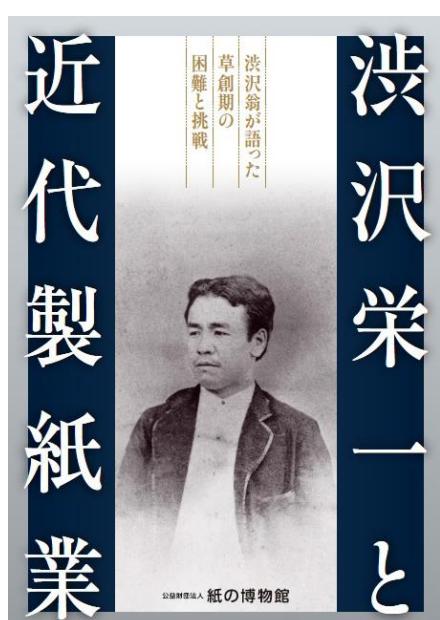
「渋沢栄一と近代製紙業

—渋沢翁が語った草創期の困難と挑戦—」

販売予定価格：1000円（税込）

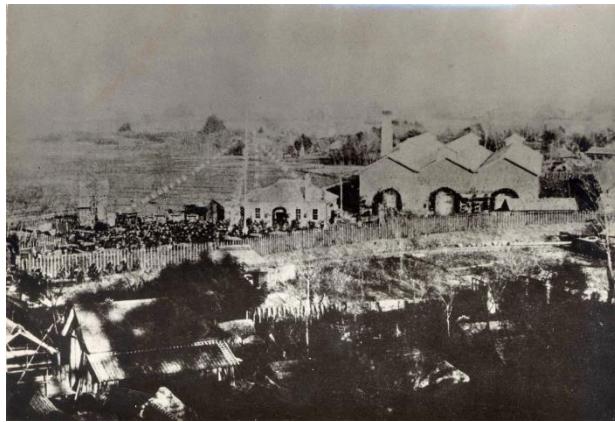
発行予定日：2021年9月15日

渋沢栄一が、近代製紙業のはじまりについて後世に語った貴重な談話「王子製紙株式会社回顧談」を注釈付きで全文翻刻しました。



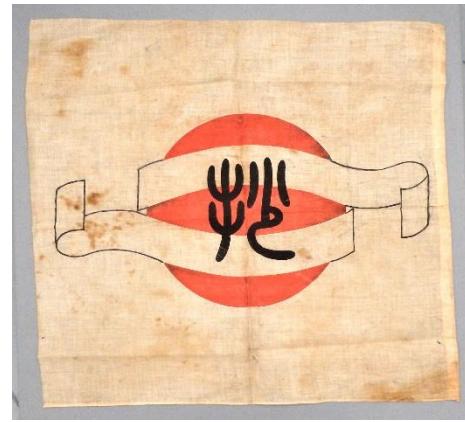
表紙イメージ

広報用画像



1. 抄紙会社開業式

(明治 8 年 12 月 16 日)



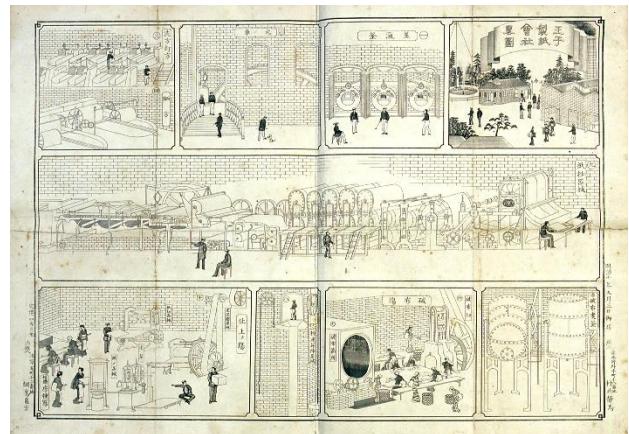
2. 抄紙会社 小旗

(明治 8 年)



3. 王子製紙株式会社回顧談

(渋沢栄一口述・校閲／大正 3 年)



4. 銅版画「王子製紙会社略図」

(歌川房種 (村井静馬) 画／明治 10 年)



5. 錦絵「古今東京名所 飛鳥山公園地王子製紙会社」

(歌川広重 (三代) 画／明治 16 年)

FAX 番号 03-5907-7511 E-mail : gakugei@papermuseum.jp

紙の博物館「渋沢栄一と近代製紙業」担当宛

**紙の博物館企画展
「渋沢栄一と近代製紙業 ～洋紙発祥の地・王子のはじまり～」
広報用画像貸出申込書**

本企画展プレスリリースに掲載している画像 5 点を、広報素材としてご提供します。

ご希望のデータ番号にチェック・必要事項をご記入の上、FAX かメールでお申ください。

* 画像は企画展の広報用としての使用に限ります。会期終了後の利用、また二次利用はお断りします。

* 提供した画像は、必ずご利用後、速やかに消去してください。

* 基本情報の確認のため、校正を担当者までご送付ください。

* 掲載紙・誌等は、担当者までご送付ください。

申込日： 年 月 日

印欄	画像番号	キャプション・クレジット
<input type="checkbox"/>	1	抄紙会社開業式（明治 8 年 12 月 16 日）
<input type="checkbox"/>	2	抄紙会社 小旗（明治 8 年）
<input type="checkbox"/>	3	王子製紙株式会社回顧談（渋沢栄一口述・校閲／大正 3 年）
<input type="checkbox"/>	4	銅版画「王子製紙会社略図」（歌川房種（村井静馬）画／明治 10 年）
<input type="checkbox"/>	5	錦絵「古今東京名所 飛鳥山公園地王子製紙会社」（歌川広重（三代）画／明治 16 年）

(フリガナ) 会社／所属：	(フリガナ) 担当者名：	
住所：〒		
TEL：	FAX：	Email：
媒体名：	コーナー名：	
媒体種別： <input type="checkbox"/> テレビ <input type="checkbox"/> 新聞 <input type="checkbox"/> フリーぺーぺー <input type="checkbox"/> ウェブサイト <input type="checkbox"/> その他 ()		
発行／放送予定日（号）：		
貸出希望日： 月 日 時頃まで	備考：	

(事務欄)

学芸部担当者	／	確認	・	・	・			
画像送付	／	校正	／	／	掲載確認	／	納品	／